



ほ 多 当

◆建設的な生き方へのお手伝い (Just do it!) ◆
～あなたの悩み事は当社までご相談下さい～
【今月の一冊】 人生の「主役」はあなたです
鈴木 真奈美 著 PHP研究所
ホームページ URL <http://primecorporation.jp/>

発行日 2018年1月1日 Vol. 183
発行元 有限会社プライム・コーポレーション
ライフコンサルタント 渡邊 敏 徳
〒401-0015 山梨県大月市大月町花咲 147 番地
TEL 0554-22-2810 FAX 0554-22-2859

『アイデア』を生みだす！

あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

私たちは、1年の初めにいろんなことを思い描きます。人は“区切り”があることでリセットしやすくなるようです。今年は、あれをしよう！これをしよう！など目標を立てます。それぞれが思い描く目標が達成されることをここからお祈り致します。

昨年来、「働き方改革」という言葉をよく耳にしますが、自分らしい生き方の迫及は誰もが考えていることだと思います。しかし、日本はすでに人口減少に転じている状態で、人の流れは都心に集中する傾向があります。昨年、福井県の人口が41年ぶりに78万人を下回ったとのことがニュースになりました。福井県ばかりではないですが、地方の人口減・高齢化はとても深刻です。

そんな福井県の中で唯一人口が増えた都市が注目されています。鯖江市です。鯖江市と言えば、「めがねのまちさばえ」のキャッチフレーズで、日本のメガネフレームのなんと90%以上の圧倒的なシェアを持っている町です。

そんな鯖江市も、以前は海外産の低価格なメガネフレームの台頭によりメガネ関連の産業は一部の高級品を除きどんどん衰退していっていました。そんな中、2004年に市長になった牧野百男氏は「データシティ鯖江」を掲げ、駅や公民館に公衆無線LANを設置したり、行政が持っている様々なデータを市民に公開する「オープンデータ」に日本の自治体として初めて取り組むなどさまざまな改革を行いました。

私たちは、何か思い通りの結果が得られないと、自分に都合のいい理由をさがして言い訳にしていまいがちです。しかし、いろんな“知恵”を絞ることにより、お金をかけずに大きなリターンを得ることはできると思うのです。「やれることはすべてやる」という気持ちを持って、たくさんのアイデアを出し合い、これからの時代を乗り切っていかなければなりません。アイデアの無限の可能性を信じて今年1年頑張っていきたいと思います！



人物を見抜く八つの方法

1、通ずれば其の礼する所を観る

すらすらうまく行き出した時に、どういうものを尊重するかを観る。

2、貴(たか)ければ其の進む所を観る

地位が上がるにつれ、其の登用する人間を見て人物が分かる。

3、富めば其の養う所を観る

金ができると何を養い出すか。

4、聴けば其の行う所を観る

善いことを聞いたら、それを実行するかどうかを観る。

5、習えば其の言う所を観る

習熟すればその人間の言うところを観る。

6、止(いた)れば其の好む所を観る

この「止」は板につくという意味。一人前に仕事ができるようになると、何を好むか。

7、窮すれば其の受けざる所を観る

貧乏したときに何を受けないかを観る。

8、賤なれば其の為さざる所を観る

人間落ちぶれると何をするか分からない。だから為さない所を観る。

※『安岡正篤一日一言』より



【座右の銘にしたい名言】



夢を追って、失敗してもいいじゃない。それでも何とかなるものよ。
(マヤ・アンジェロウ/米国の詩人、作家、公民権運動家)